

ハーモニー

R5. 9. 15(金) No.11 小柳弘志

2年生職業講話がありました

2年生では様々な職業について、その職業に求められる人材、重視されること、やりがいなどについて実際に働かれている方からお聞き、将来の進路選択の一助とするために職業講話を行いました。そして、学習を重ねながら3年時の進路決定へと繋げていきます。今年度は9月13、14日の2日間に分けて行いました。職種等については生徒の希望調査と荒尾市にある事業所を参考に、以下の6つの事業所から来ていただき、お話を伺いました。

	9月13日(水)	9月14日(木)
1	荒尾市中央保育園 (保育・教育分野) 遊びや体験、自然や人とふれあいを大切に保育されています。	グリーンランドリゾート (サービス・販売・営業分野) 九州と北海道を拠点に様々なレジャー事業を展開されています。
2	(株)旭製作所 (製造分野) 世界のオンリーワンを目指し、理化学用ガラス製品等を制作されています。	楽菜ダイニング食堂 (サービス・販売・営業分野) 大切な人との会話がはずむ楽しい時間を大切に、料理を提供されています。
3	新生翠病院 (医療・看護・保健分野) 地域に愛され信頼される病院を目指して医療とケアを提供されています。	ラヴィアンシェリー (サービス・販売・営業分野) 結婚式関係で人生を輝かせる夢のある幸せのお手伝いをされています。



インフルエンザやコロナ等感染症が流行っていますので、6事業所の方には数学の少人数教室からリモートで各クラスに配信していただきました。

質疑応答の後、生徒代表が「お礼の言葉」を述べました。1つだけ紹介します。

私たちのために看護師という職業について分かりやすく丁寧に教えてください、ありがとうございました。私は看護師という職業には様々な役割があり、多くの知識と技術が必要で、多くの場所で活躍されている事が分かりました。私は今回の話を聞いて、看護師という職業についてとても興味が増えました。私たちもこれから興味のある仕事についていろいろと調べて、知識を身に付けていきます。

これからの2年生の活躍が楽しみです。

夏休みが終わり、前期後半が始まって3週間が過ぎました

皆さん、**疲れていませんか？**私は体の疲れには睡眠と食事をしっかり取るようにしていますが、心の疲れには定期的にボランティアに行ったり、先生たちの学級通信を読んだりしてリフレッシュしています。今回は2人の先生の学級通信にあった内容の一部を紹介します。

【ある3年クラスの学級通信より】

皆さんは自己実現のために前向きに生活する事が出来ていますか？漠然と頑張ろうとしてもモチベーションはどんどん下がっていきます。前向きに生活していくために、明確な目標を持つようにしていきましょう。そのためには「やってみたい」「すごい」に気づき、目指していこう。しかし、その時に出来ない理由をいくつも思いついてしまいがちですね。そして、その出来ない理由すら考えなくなる最悪の言葉が「どうせ無理」という言葉です。この言葉が人間の脳波を止めてしまうと言われてます。思考が止まると楽ですが、それだと何も始まりません。「どうせ無理」ではなく「どうすればできるかな」と頭を切り替えて考え続ける事で道は拓けると思います。前向きに生活していくために、ぜひ心がけていきましょう。最後に言葉を紹介します。

「やる気が無くなったのではない。やる気を無くすという決断を自分でただただ。変わらないのではない。変わらないという決断を自分でしているだけだ。」……by アドラー



【ある1年クラスの学級通信より】

ついに夏休みが終わりました。約1ヶ月間、みんなに会えなかったのでどんな表情で登校してくるのかなと楽しみにしていました。夏休み明けのみんなは、少し日焼けし明るい笑顔がよく似合っており、教室にいただけで私が元気になりました。「夏休みどうだった？」と尋ねると、「海に行きました！」「バーベキューしました！」「おばあちゃんの家に行きました！」と楽しかった話をいきいきとした声で教えてくれました。何より私が感動したのは、教室の机です。夏休み前の最終日、教室のワックスがけのために、机や椅子等を全て廊下に出していました。ワックスがけ後に、生徒と共に机と椅子をただ教室に入ただけで、並べるところまで出来ませんでした。ところが、登校日に私が教室に行くと、机がきちんと並んでみんなしっかりと着席していました。先の事を考えて行動できる姿に感動しました。実際に学校生活が始まると、みんなの優しい行動が随所に見られます。清掃のために机や椅子を下げる際も、自分の机や椅子だけでなく休みの人や他の仕事をしている人の分まで率先して動かしている姿、給食当番の中に欠席がいるからと、自らエプロンを着て仕事をカバーしてくれる姿など、誰かのために迷いなく行動することが出来る優しさにたくさん助けられています。いつもありがとう。

このようなメッセージを読むと気持ちが新たにになります。また、ある高校の校長先生から教えてもらった「やる気」のつくり方を紹介します。

「やる気にならない」と嘆く生徒も大人も多い。しかし「やる気」に振り回されていたら、何もやらないで人生は過ぎていく。実にもったいない。そもそも「やる気が先で実行は後」と考える事が間違いである。実行しているうちにやる気になり、さらに実行するようになるのである。「実行が先でやる気は後」の方が正しい。

人間は進化の過程で、やる気などの気分・思考・心を獲得してきた。それらを獲得する以前から体は存在し、それらは体から生まれた。従って体の状態を変えれば、やる気・思考・心も変化する。この事実を体感して気づき、実践できると物事に楽しんで取り組めるようになる。

「**モーション(行動)は
エモーション(感情)を生む**」

